

海軍公報

(部内限) 第三千八百二十一號 昭和十六年六月十七日(火)

海軍大臣官房

○令達

官房機密第五二七五號
昭和十六年六月十七日

海軍大臣

各鎮守府司令長官殿

大湊、馬公、鎮海要港部司令官殿

官房第三二八五號
昭和十六年六月十六日
關係各廳長殿
海南通信隊第二分遣隊所在地名呼稱ノ件
首題分遣隊ノ所在地「藤橋」ノ呼稱ヲ「フヂハシ」ト
定メラレ候條了知相成度

○雜款

○將旗移揚
第二十四航空戰隊司令官ハ六月十三日將旗ヲ神威ニ移

揚セリ
○司令驅逐艦復歸
第十六驅逐隊司令ハ六月十三日司令驅逐艦ヲ天津風ヨ
リ雪風ニ復歸セリ

海軍軍需部ヲシテ雜役船用トシテ供給中ノ航海長主管
兵器ハ左記船種ノモノヲ除キ廢品處分ノ上戦裝品トシ
テ處理セシムベシ
但シ特ニ指定スルモノヲ除ク

特型運貨船、高速魚雷艇、内火艇(砲艇型)、曳船(驅
潛艇型、敷設艇型)、飛行機救難船

○通牒

第二十一驅逐隊司令ハ六月十四日司令驅逐艦ヲ子日ヨ

海軍公報(部内限) 第三千八百二十一號 昭和十六年六月十七日

七七一

昭和十六年六月十七日

七

○同令替水懲復歸
リ若葉ニ復歸セリ

第十二潜水隊司令ハ六月十日司令潛水艦ヲ伊號第六十
八潛水艦ヨリ伊號第七十潛水艦ニ復歸セリ

○司令潜水艦變更
第二十潜水隊司令ハ六月十日司令潜水艦ヲ伊號第七十
一潛水艦ヨリ伊號第七十三潛水艦ニ變更セリ

第十一潜水隊司令ハ六月十一日司令潛水艦ヲ伊號第七十五潛水艦ヨリ伊號第七十四潛水艦ニ變更セリ

○郵便物發送先
當隊宛郵便物ハ左記ニ依リ發送相成度

司令、主計長宛 記
機關長宛
筑紫丸
陸前丸

軍醫長宛
尙航空郵便八
第五海軍軍用部更所氣寸（宣傳流空郵便）

普通郵便ハ 第五海軍軍用郵便局氣付(軍事郵便)
追テ各艇宛ノモノニシテ何々艦長又ハ同指揮官等ト 佐世保郵便局氣付(軍事郵便)

表記ノ向アルモ自今發送ニ當リテハ何々艇長ト表記
ノ上發送相成度

(第四掃海隊)

○事務所設置	筑紫艦裝員事務所ヲ六月十三日横濱市中區綠町三丁目 四番地ノ二、三菱重工業株式會社横濱船渠内ニ設置シ 事務ヲ開始セリ
○出發	
獨國在	
海軍少佐	
駐國在	
海軍少佐	
○特務艦早鞆行動豫定	
名	
着	
發	
○平尾逸男	
六月二十日 午前零時	
東京離發	
六月二十一日 下午零時半分	
(關釜連絡船)	
六月二十二日 下午後二時半	
浦洲里發	

○艦船所在

▲印ハ「ハホヘノ
ヲ要セズ

○六月十七日午前十時
【横須賀】春日△劍崎△山城△陸奥△國後△

(翔鶴)▲(津輕)▲(伊三三)▲(伊三三)▲

長浦多磨

呂六二▲呂六一▲伊一▲伊二▲伊三▲
驅替一五▲驅替二三▲驅替二四▲

大	浦	橫	鶴	石川島
渕	賀	濱	見	驅
石垣	五	風	潛	一
伊	二	秋雲	八	七
		(筑紫)		

魚津

〔佐玉〕相生

天阪

間宮▲ 横野▲

口足海柄、鳥羽、勢多、堅田、保津、隅田、
勝力、駒橋、占守、嵯峨、橋立、名取、
比叡、霧島、榛名、日向、伊勢、扶桑、
青葉、阿武隈、川内、瑞鳳、鳳翔、
高雄、鳥海、愛宕、摩耶、妙高、那智、
羽黑、熊野、三隈、最上、鈴谷、利根、
筑摩、神通、那珂、長良、嚴島、
八重山、長鯨、能登呂、初鷗、白鷗、
蒼鷗、鹿島、天龍、龍田、沖島、常磐、
夕張、迅鯨、香取、大鯨、五十鈴、
赤城、加賀、蒼龍、飛龍、龍驤、神威、
千歲、瑞穂、鬼怒、由良、
栗、梅、蓮、刈萱、秋風、太刀風、羽風、
匂、旗風、朝風、文月、臯月、水無月、長月、
匂、菊月、夕月、卯月、夕風、三日月、潮、
曙、曉、漣、轡、曉、雷、電、若葉、
初霜、子日、初春、白露、有明、夕暮、
時雨、白雪、白雲、東雲、叢雲、初雪、
匂、大潮、親潮、荒潮、綾波、浦波、磯波、敷波、
峯雲、天霧、江風、山風、涼風、夕霧、朝霧、
峯風、天風、狹霧、浦風、谷風、汐風、帆風、
峯風、沖風、矢風、澤風、追風、疾風、
朝風、陸月、如月、望月、彌生、

航海日

(八日作業地發「佐世保」)
(十五日吳發「羅府」)
(十五日吳發「タラカン」)

(限 内 部)

海軍公報（部內限）號外

昭和十六年六月十七日（火）

海軍大臣官房

昭和十六年四月十二日

(各通)

○昭和十六年四月十五日
敍正四位（特旨ヲ以テ位一級被進）

敍正四位

海軍中將 堀江六郎
海軍造兵中將 谷村豊太郎
（位一級被進）

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同
遠 藤 齋 藤 正 久 前 田 孝 成 岡 本 義 助 小 野 田 榎 次 郎
塙 田 英 夫 鶴 尾 定 雄 佐 藤 治 三 郎 山 澄 忠 三 郎 神 重 德

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

海軍公報（部內限）號外

海軍公報（部內限）號外

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

平野孝雄 大川邦之助 大橋恭三 藤本誠二 藤本有田雄
澤加藤憲吉 第三南里勝次 末澤慶政 田中島
鈴木忠良 橋本雷二 小野良一郎 金岡知二郎
橋本雷二 小西康雄 中島民部 井永太郎
第三南里勝次 末澤慶政 田中島
大橋恭三 藤本誠二 藤本有田雄
平野孝雄 大川邦之助 大橋恭三

1646

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

丹 柳 白 宮 鹿 前 桧 永 清 脇 宿 香 飯 峰 濱 竹 高 山 篠 副 小
野 川 水 嶺 江 島 本 井 水 田 谷 田 田 松 田 下 嶋 原 原
慶 正 房 壽 宏 太 幸 平 英 雄 蟹 十 武 宜 秀 勇 士 太
五 男 洋 雄 隆 英 要 明 郎 郎 治 雄 郎 嶽 夫 豊 助 弘 郎 尚

(各通)

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

三 上 大 申 磯 金 宮 奥 山 大 西 小 有 大 平 亀 福 中 大 近 埼
宅 岡 沿 屋 久 岡 嶺 村 横 竹 野 林 馬 野 山 田 岡 島 野 田
正 小 富 太 研 國 定 和 喜 嘉 耕 純 武 寛 德 治 郎 小 信 照
彦 彪 男 郎 磨 三 荣 新 人 俊 周 廣 一 邦 之

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 海軍機關中佐

宮 浅 竹 熱 石 山 今 松 伴 大 内 堀 宮 野 松 長 三 阿 溝 沼 篠
川 山 內 田 田 田 尾 內 谷 海 江 崎 口 永 嶺 品 部 口 田 崎
義 敏 悅 佐 太 隆 乾 德 由 八 四 六 三 公 武 喜 國 磯
平 夫 三 郎 郎 男 吉 務 司 也 郎 茂 郎 郎 固 夫 市 雄 章 次

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

河 古 竹 中 村 行 反 河 福 宅 吉 赤 臺 高 萩 井 小 四 山 緒 高
岡 藤 下 川 潑 森 保 嶋 和 田 羽 橋 原 上 山 方 田 方
富 外 嶽 武 專 義 慶 千 輝 典 龍 由 長 勘 敏 好 慈 生
士 郎 雄 男 二 道 文 苗 熊 進 一 熊 男 之 一 盈 明 治 郎 清 一

同 同 同 同 海 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

海軍軍醫中佐

大野 岩 福 鍵 山 楠 遠 村 大 藤 濱 重 渡 内 吉 島 扳 中 湯 山
久 保 村 波 本 山 下 田 矢 田 重 島 幸 廣 部 田 武 田 上 田 下
繁 正 俊 授 義 利 茂 軍 宗 武 四 直 增 正 常 壽 一 郎
雄 守 浩 榮 六 清 一 國 男 靜 雄 一 雄 雄 郎 行 吉 信 榮 秋 郎

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

海軍藥劑中佐

井 古 前 井 福 松 奥 大 大 加 安 山 渡 小 古 寺 岸 村 柿 中 岸
河 川 上 田 谷 川 橋 藤 島 川 邊 出 谷 門 川 田 坂 野 上
重 兼 宗 健 武 三 兵 丈 二 廣 邦 三 正 三 兵 三 倍 太 郎 初 靜
衛 義 太 郎 男 作 郎 二 衛 夫 勳 郎 文 次 郎 介 次 雄

海軍公報（部内限）號外

同	海軍教授	海軍造船中佐	海軍造機中佐	海軍造船中佐	海軍主計中佐	新井淺野久三郎親次實						
同												
土居善二郎	西山村	渡坂安本	坂本一戸	木宿安本	木司安本	松山青木	藤田加藤	原良雄	秀恭	秋二	勉	大和田虎雄
郎浩義鑑	本村克尚	本武之助	文哲	彦三郎	房太郎	彦三郎	彦三郎	良雄	秀	二	勉	和田虎雄

敍從五位

(各通)

海軍法務官	海軍技術師	久能寅夫要										
海軍教授	重政											
宮江木秀人	上羽助太郎	長内忠人	松尾精	岡尼登	丹羽正澄	瀧川進	羽木真澄	木鍋威敬	木村貞雄	池上作太郎	山田龟之助	肥田代芳郎
人	太郎	助太郎	雄	登	正澄	進	威敬	雄	一丈壽	太郎	龟之助	重政

六

1650

敍從六位

(各通)

同 海軍法務官
同 海軍教授
同 海軍技師
山廣木黒松遠竹楠伊野萬年
内瀬藤川村山村山東口正直
丈義正新雅 雅隆正直
吉信典一 央啓弘和夫之矢
坂宮高山弘桑村菅上原野
下原畠本中原山野芳一
芳正利隆芳一
男宣二道一樹源男登

(各通)

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同
森扇山北渡富杉貫高瓜門村十川加岩石坂福坂砂
脇谷下野辺田本田田生田井河上柴本田本嶋西見
多喜謙治忠正庄友芳藏文滿正制雅順賴淳
伊太郎作雄武吉郎美吉浩豪雄春一夫三人一
治

六

卷之三

(部内限) 號外

海軍技師

同同同同同同同同同同同同同同同海

敍正七位

(各通)

海軍法務官	室伏禮二	高瀬正
海軍教授	丹羽智夫	小林吉雄
關口榦夫	青柳近顯	
廣田伯郎	黒澤龍雄	
盛秀登	山根義雄	
大島潔	八郎壽三	
田窪敏雄	高橋三藏	
北澤弥吉郎	林原捨藏	
長谷川靜音	佐野實作	
林田順吉	磯部九十九	
海軍技師	村橋	
海軍書記		

1653

海軍少尉

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

佐 田 谷 澤 朝 鈴 村 西 若 西 館 松 加 須 小 北 鈴 田 柴 柴 高 橋
名 村 川 岡 枝 木 上 原 松 岡 山 木 藤 永 田 山 村 木 中 田 田 真
清 信 國 茂 俊 司 武 敬 武 太 豊 賢 豊 銳 光 眞
磨 章 充 男 臣 亮 博 郎 郎 之 裕 功 平 孝 彥 希 作 夫 博 吾

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

酒 杉 山 井 北 佐 米 金 前 小 山 竹 返 岩 大 橋 岩 関 松 加 藤
井 浦 本 手 澤 藤 田 垣 川 杉 下 內 田 水 野 口 鎧 田 藤 原
利 益 琦 之 吉 信 信 敬 和 廉 克 竹 兼 達 龍 舜 敬
美 洋 郎 也 助 等 雄 茂 一 三 彦 二 己 淳 好 貞 嚴 夫 生 孝 吾

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

中真豊宇森前田吉山熊阪肥池関梅山大井小渡鶴
村隅田野 田代村崎部下後田口田谷石本柳邊淵
公勝 健 一二圭駿 圭恒光盛四賢成雅重幸正清
亮馬穰郎郎造吉博三寛良壽藏治年宏男男一次孝

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

青松木山廣知稻高佐鳥宮稻堀森清宮木中阿波川
松井岡本尾識垣杉藤田城政内田田井下川部原
吉貞吉 蒸米榮省陽堯 康友文道五 邦茂
彦清久重彰治郎一三三則博市幸生洲郎博健男人

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 海軍少尉
三柴阿安服松嶋小嶋久島石薄曾大佐山乙美鈴菊好田部福部永田柴田芳田博井出鹿藤崎部根木地新徳五義市拓危雅一忠信順清松達雄瞭義太郎昭朗郎明郎治治美人夫敏一久嵩雄也爾晉郎

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同
岡雷大河大佐小門井有宮篠長藤奥濱河鈴山大山
部片原野藤島手近内崎嶺田井武野木邊坪下
正幸一堅義謙治真公正寛邦宇三秀
助博司勇郎正二視敏二雄一元雄治夫章郎平弘博

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

兒三山野香結前後椎渡二柴齊熊濫磯新八水渡八
玉森本日月城野藤名部神田藤谷谷邊屋木野邊卷
秀一 義經國克貞秀金季 三友土未秀德 通康悌
雄正茂一吉輔巳夫夫重種正郎輔男雄治勇郎弘次

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

芝戸太神高山堀松松有八坂鈴益田吉酒野平藤清
山田田崎尾崎口山橋満木田口木子島峰巻村野村水
末幸政國敏太三宗喜久美喜國一位和賁
男男治雄秋男郎夫雄義良治清融夫夫孝吉明勇

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 海軍少尉
石中新渡後川松長前武松島小福小影寺神日長千頭
川村納部藤上岡沼川田本村野山山浦島高野
誠成通三正末鋼忠憲信鐵策定貞義一榮
三豊吾文郎一達正次郎定吉平彌磨俊繁夫一陽生

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同
田川中船近日蘿保國平桐高士江五十久藤伊西川川
上中島橋森向島坂弘山原橋井間須美卷藤山嶋城
健嘉大二信成喜武利敏英久多顯正高
健之進文八稔朝晃郎博治人典雄修雄治明吉一壽治

(各通)

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

玉 伸 松 丹 高 國 坂 倉 武 矢 野 村 加 宮 今 內 古 宮 河 米 齋
利 岡 羽 橋 越 本 科 田 野 村 田 藤 崎 藤 海 川 本 增 藤
義 勝 正 正 良 佐 泰 康 秋 浩 俊 凱 正 秀 真 次 義 定 治
男 久 雄 行 一 行 二 介 雄 任 三 功 夫 夫 塞 一 郎 弘 優 一

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

横 塩 島 向 小 倉 上 藤 本 和 木 德 滉 宮 鎌 市 井 松 米 收 豊
畠 水 津 谷 舞 嶺 原 村 田 才 村 倉 谷 內 木 村 上 川 原 野 田
良 俊 純 光 宇 安 忠 良 清 茂 正 幹 省 清 敬 英 陸 三 嘉
介 夫 喜 弘 一 雄 男 雄 治 勝 聰 志 雄 吾 肇 雄 男 郎 郎 末 久

海軍公報（部内限）號外

海軍少尉

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 海軍少尉

川 荒木 竹之内 番谷 邊
真 清 近 剣 金 富 吉 田 宮 政 宮 谷 文 北 三 宮 渡 染
竹 水 藤 持 光 永 里 中 脇 池 澤 田 澤 村 浦 之 脇
茂 矩 楊 武 久 熊 三 十 俊 文 則 弘 義 政 三 昌 光 幹 泰
次 嶽 雄 一 滿 男 四 雄 雄 男 永 徹 善 郎 讓 吾 男 荘 彦

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 海軍機關少尉 同 同 同

鴨 富 廣 多 櫻 西 河 神 角 伊 內 鈴 吉 星 川 三 室 西 橋 橫 王
川 永 潤 次 村 合 田 田 藤 藤 木 澤 口 輪 谷 野 本 塚 杉
貫 德 芳 草 和 忠 義 久 正 文 周 隆 文 荘 榮 正 敬 明
一 博 一 造 弘 泰 平 郎 隆 三 直 弘 功 吉 市 正 彦 明

1660

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

佐永高 神下 飯生 三栗 柳乾 廣濱 細小 飯中 濱田 増鈴
橋井 木田 西田 田浦 田澤 方田 井沢 尾西 島村 野木
盛 加根 鐘鑄 誠禮 芳八 春一 敬卓 房照 敏賢 正貞
夫 微雄 三郎 一三 邦郎 生郎 陽三 爾男 司郎 功榮 雄壽 夫

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

勝倉川 川米 福崎 國五 田柴 高山 小山 若波 村野 吉岡
木内 上口 澤富 山井 五十 岁代 田代 小野寺 重良 木出 井口 久
義三 富武 義弘 周理 英彦 和伸 正俊 俊郎 治義 平彦 賢優 雄
夫 邱 雄俊 邱之 次一 夫熊 光一 誠治 義一

海軍公報（部内限）號外

海軍機關少尉

同 同 同 海軍主計少尉 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

長 岩 岩 兒 遠 安 石 鮫 田 春 城 岩 山 桑 世 佐 塚 山 小 加 川

谷 潤 野 島 藤 部 井 島 中 由 崎 本 過 原 良 野 崎 口 泉 納 床

川 賢 廣 義 雅 清 光 幹 重 義 高 康 收 清 鐵 豊 和 重
敏 治 美 和 雄 潔 繼 二 男 宏 男 雄 幸 康 雄 夫 一 男 藏 成 男

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

志 御 清 足 渡 須 牛 吉 谷 妹 林 緒 平 濟 櫻 橫 奥 前 石 岡 開
々 所 水 立 過 藤 尾 上 尾 田 方 國 藤 井 尾 川 原 坂 光 口
義 道 順 孝 平 泰 伯 行 順 一 晃 俊 展 吉 喜 守 弘 彥 一
智 泰 也 助 邱 謙 讓 造 為 雄 喜 端 郎 正 夫 吉 一

一八

1662

同 同 同 同 海軍造兵少尉
同 同 同 同 同 同 同 同 同 海軍造船少尉
山 伊 南 庄 泉 田 中 柳 星 齋 古 郡 柴 前 曾 中 村 村 桂 小 但
村 藤 條 下 島 山 野 藤 閑 田 田 繩 村 川 山 井 宮 馬
正 光 治 穂 金 光 賢 正 忠 龍 正 寛 正 賢 清 隆 利
浩 臣 雄 夫 巧 光 久 良 二 郎 夫 涼 雄 男 郎 吉 勇 吾 吉 三 夫

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

一九
長 敷 大 長 宮 宮 有 村 梅 赤 吉 川 公 小 山 平 土 櫻 菅 土
谷 川 島 高 岡 崎 寺 田 角 岡 村 松 高 遺 文 林 本 屋 井 田
哲 正 莊 盛 幸 利 成 幹 成 良 章 浩 國 忠 策 正 奉
夫 夫 忠 爾 治 助 壽 信 一 孝 美 義 民 信 威 夫 美 平 文 彥 茂

海軍造兵少尉
海軍豫備少尉

鈴木、杉岡、中小高、岡小森、朝西、麻上、二乘、川内、土山、宮横
木浦、村野、林橋、村貫、崎廣、田生、野階、山西、田屋、南本、森
忠正、倉梅、良貞、季武、三金、廣幸、高義、一藤
雄一、由吉、斌治、助彦、武敏郎、正郎漸、一治雄、人彦、正孝

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

橘野吉鏡伊加竹香井帆戸足佐々天牧山吉近木大
村川味藤藤内川田足田立木野野田川並野森
和義慧定義光忠慈正耕孝敏元久康政宥
彦通海次夫夫治篤清音平昭文臣博夫夫弘治曉

○昭和十六年五月十四日		斂正八位	同	尾崎 貞雄
		海軍兵曹長	弓田 清八	
		海軍機関兵曹長	宮本 奥覺郎	
		同	八島 義道	
		井上 荘松	上東 政一	
		岡村 静造	三部 稔造	
		田村 茂	田村 静吾	
		鈴木 光忠	青島 多重郎	
		高橋儀右衛門	鈴木 光忠	
(各通)				
○昭和十六年五月十五日		斂從七位	同	猪瀬 正盛
		海軍主計兵曹長	庄司 劳吉	
		同	土井 元夫	
		海軍機関兵曹長	鈴木 只重	
		同	岡部 保人	
		長谷川鏡次郎		
(各通)				
○昭和十六年五月十五日		斂從三位	同	猪瀬 正盛
		海軍大將	山本 五十六	
		同	海軍大佐	
		松木 泰二郎	青木 知行	
(各通)				
○昭和十六年五月十五日		斂從三位	同	猪瀬 正盛
		海軍大將	山本 五十六	
		同	海軍大佐	
		松木 泰二郎	青木 知行	
(各通)				
○昭和十六年五月十五日		斂正六位	同	猪瀬 正盛
		海軍少佐	岩倉 久次	
		海軍機関中佐	内山 靜	
		同	海軍技師	
		同	岡部 保人	
		長谷川鏡次郎		
(各通)				
○昭和十六年五月十五日		斂正五位	同	猪瀬 正盛
		海軍少佐	岩倉 久次	
		海軍機関中佐	内山 靜	
		同	海軍技師	
		同	岡部 保人	
		長谷川鏡次郎		
(各通)				
○昭和十六年五月十五日		斂正四位	同	猪瀬 正盛
		海軍少佐	岩倉 久次	
		海軍機関中佐	内山 靜	
		同	海軍技師	
		同	岡部 保人	
		長谷川鏡次郎		
(各通)				
○昭和十六年五月十五日		斂正三位	同	猪瀬 正盛
		海軍少佐	岩倉 久次	
		海軍機関中佐	内山 靜	
		同	海軍技師	
		同	岡部 保人	
		長谷川鏡次郎		
(各通)				
○昭和十六年五月十五日		斂正三位	同	猪瀬 正盛
		海軍少佐	岩倉 久次	
		海軍機関中佐	内山 靜	
		同	海軍技師	
		同	岡部 保人	
		長谷川鏡次郎		
(各通)				
○昭和十六年五月十五日		斂正三位	同	猪瀬 正盛
		海軍少佐	岩倉 久次	
		海軍機関中佐	内山 靜	
		同	海軍技師	
		同	岡部 保人	
		長谷川鏡次郎		
(各通)				
○昭和十六年五月十五日		斂正三位	同	猪瀬 正盛
		海軍少佐	岩倉 久次	
		海軍機関中佐	内山 靜	
		同	海軍技師	
		同	岡部 保人	
		長谷川鏡次郎		
(各通)				
○昭和十六年五月十五日		斂正三位	同	猪瀬 正盛
		海軍少佐	岩倉 久次	
		海軍機関中佐	内山 靜	
		同	海軍技師	
		同	岡部 保人	
		長谷川鏡次郎		
(各通)				
○昭和十六年五月十五日		斂正三位	同	猪瀬 正盛
		海軍少佐	岩倉 久次	
		海軍機関中佐	内山 靜	
		同	海軍技師	
		同	岡部 保人	
		長谷川鏡次郎		
(各通)				
○昭和十六年五月十五日		斂正三位	同	猪瀬 正盛
		海軍少佐	岩倉 久次	
		海軍機関中佐	内山 靜	
		同	海軍技師	
		同	岡部 保人	
		長谷川鏡次郎		
(各通)				
○昭和十六年五月十五日		斂正三位	同	猪瀬 正盛
		海軍少佐	岩倉 久次	
		海軍機関中佐	内山 靜	
		同	海軍技師	
		同	岡部 保人	
		長谷川鏡次郎		
(各通)				
○昭和十六年五月十五日		斂正三位	同	猪瀬 正盛
		海軍少佐	岩倉 久次	
		海軍機関中佐	内山 靜	
		同	海軍技師	
		同	岡部 保人	
		長谷川鏡次郎		
(各通)				
○昭和十六年五月十五日		斂正三位	同	猪瀬 正盛
		海軍少佐	岩倉 久次	
		海軍機関中佐	内山 靜	
		同	海軍技師	
		同	岡部 保人	
		長谷川鏡次郎		
(各通)				
○昭和十六年五月十五日		斂正三位	同	猪瀬 正盛
		海軍少佐	岩倉 久次	
		海軍機関中佐	内山 靜	
		同	海軍技師	
		同	岡部 保人	
		長谷川鏡次郎		
(各通)				
○昭和十六年五月十五日		斂正三位	同	猪瀬 正盛
		海軍少佐	岩倉 久次	
		海軍機関中佐	内山 靜	
		同	海軍技師	
		同	岡部 保人	
		長谷川鏡次郎		
(各通)				
○昭和十六年五月十五日		斂正三位	同	猪瀬 正盛
		海軍少佐	岩倉 久次	
		海軍機関中佐	内山 靜	
		同	海軍技師	
		同	岡部 保人	
		長谷川鏡次郎		
(各通)				
○昭和十六年五月十五日		斂正三位	同	猪瀬 正盛
		海軍少佐	岩倉 久次	
		海軍機関中佐	内山 靜	
		同	海軍技師	
		同	岡部 保人	
		長谷川鏡次郎		
(各通)				
○昭和十六年五月十五日		斂正三位	同	猪瀬 正盛
		海軍少佐	岩倉 久次	
		海軍機関中佐	内山 靜	
		同	海軍技師	
		同	岡部 保人	
		長谷川鏡次郎		
(各通)				
○昭和十六年五月十五日		斂正三位	同	猪瀬 正盛
		海軍少佐	岩倉 久次	
		海軍機関中佐	内山 靜	
		同	海軍技師	
		同	岡部 保人	
		長谷川鏡次郎		
(各通)				
○昭和十六年五月十五日		斂正三位	同	猪瀬 正盛
		海軍少佐	岩倉 久次	
		海軍機関中佐	内山 靜	
		同	海軍技師	
		同	岡部 保人	
		長谷川鏡次郎		
(各通)				
○昭和十六年五月十五日		斂正三位	同	猪瀬 正盛
		海軍少佐	岩倉 久次	
		海軍機関中佐	内山 靜	
		同	海軍技師	
		同	岡部 保人	
		長谷川鏡次郎		
(各通)				
○昭和十六年五月十五日		斂正三位	同	猪瀬 正盛
		海軍少佐	岩倉 久次	
		海軍機関中佐	内山 靜	
		同	海軍技師	
		同	岡部 保人	
		長谷川鏡次郎		
(各通)				
○昭和十六年五月十五日		斂正三位	同	猪瀬 正盛
		海軍少佐	岩倉 久次	
		海軍機関中佐	内山 靜	
		同	海軍技師	
		同	岡部 保人	
		長谷川鏡次郎		
(各通)				
○昭和十六年五月十五日		斂正三位	同	猪瀬 正盛
		海軍少佐	岩倉 久次	
		海軍機関中佐	内山 靜	
		同	海軍技師	
		同	岡部 保人	
		長谷川鏡次郎		
(各通)				
○昭和十六年五月十五日		斂正三位	同	猪瀬 正盛
		海軍少佐	岩倉 久次	
		海軍機関中佐	内山 靜	
		同	海軍技師	
		同	岡部 保人	
		長谷川鏡次郎		
			</	

海軍公報（部内限）號外

敍從六位

海軍主計特務中尉 須加眞一郎

海軍中尉 橋本敏郎

敍從七位

海軍軍醫中尉

橋木高橋

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

林 西 姶 池 野 荒 重 藤 寺 稔 小 高 三 森 原 玉 高
山 名 田 崎 井 藤 原 井 所 林 橋 浦 木 球
正 浩 毒 家 俊 政 俊 純 正 重 典 正 享 益 琢
太 郎 夫 郎 博 俊 夫 士 治 章 文 一 太 健 磨 惠

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

海軍造機中尉 海軍藥劑中尉 海軍造船中尉

中 小 平 神 安 米 岡 佐 長 浮 木 清 奥 坂 右 筒 大 玉 本
野 林 野 田 野 田 本 立 田 下 水 田 山 井 森 井 千 治 松 勉
恭 勝 隆 好 竹 義 正 德 基 共 敦 重 春 康 正 吉 本
二 二 司 雄 三 男 章 明 重 信 孝 澄 季 義 彦 正 夫

三三

1666

同 同 同 同 同 同 同 同 海軍造兵中尉

同

島 小萩 下藤 幸平 林 楠牛 佐安 小片 菊原 增杉 石藤 喜本
川 原 間 田井 口尾 治陪 林山 地 田浦 橋本 多間
文 伸 和滋 太敏 英徳 俊四 番榮 真 靖冬 英敬
雄 豊夫 達也 二郎 澄一 三一 郎平 一次 弘卓 弘生夫 造

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

橋 山 上田 山高 野奥 高駒 川多 長村 中上 田相 堀溝 大
本 本谷 坂縣 隅村 平梨 島白 田部 上日 野中 馬川 尾川
英 郁 雄善 隆次 道祿 省康 太富 寛 桂 雄重 一 祯
文 夫 一重 治郎 生郎 吾夫 宏郎 彦典 博一 太胤 男寛 三

同 同 同 同 同 同 海軍主計中尉 同 同 同 同 同 同 海軍造兵中尉 狩川
鈴岡鳥大中内堀田藤坂鳩山有尾沖松千永兼津曲
木田越慈彌島海口島井東山根坂田野藤弘岡
健剛嘉定正洋榮威銀誠敏五正幹直
滋一郎久眞倫義巳三一郎之雄進郎猛厚夫臣微

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

白平岡佐白福湯島岩藤吉門吉中渡甲土小宮佐泉
井田本藤田田川間井田司水村邊妻橋松崎藤川
好好欽芳忠龍照親秀五浩次清芳明庄兵衛節
嵩藏弘也夫正宏雄夫雄剛徳夫胖六勤郎昌明

(各通)

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

松 中 倉 鈴 勝 高 神 寺 本 西 木 小 藤 竹 石 築 内 平 平 宮 大
村 會 根 井 木 海 橋 谷 鳴 多 戸 村 林 原 村 橋 木 田 井 澤 村
英 康 廣 二 幹 彰 丕 孝 嘉 健 直 英 達 忠 攝 勇 鐵 襄
一 弘 潔 雄 郎 夫 二 覚 道 範 友 夫 治 已 二 夫 壽 三 次 藏 治

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

加 江 黒 亀 長 小 千 三 小 木 山 早 千 城 白 藤 坂 野 加 向 小
藤 崎 川 井 田 森 堂 嶋 室 村 崎 川 代 山 井 上 村 藤 井 林
達 鐵 二 光 繁 盛 太 公 義 敏 豪 秀 一 靜 孝 重 誠
三 郎 造 晃 郎 光 造 七 夫 男 雄 崇 一 勇 吉 郎 弘 忠 彥 陽 一

1669

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 海軍主計中尉
田 中 倉 木 保 次 夫
大 金 鈴 堀 鶴 伏 駿 宽 一 濟 德 利
米 倉 尾 男 男 保 次 夫
田 垣 妻 田 尾 木
中 岛 木 保 次 夫
澤 中 稲 吾 上 西 鈴 大 金 鈴 堀 鶴 伏 駿 宽 一 濟 德 利
齋 工 井 田 岛 木 保 次 夫
木 田 田 岛 木 保 次 夫
柴 堀 古 木 村 岡 横 田 斎 澤 中 稲 吾 上 西 鈴 大 金 鈴 堀 鶴 伏 駿 宽 一 濟 德 利
川 城 村 永 村 田 藤 藤 田 岛 木 保 次 夫
善 多 正 武 治 文 芳 四 公 利 新 隆 二 駿 宽 一 濟 德 利
助 聞 磐 雄 德 信 郎 郎 正 仁 峻 一 一 三 郎 弘 男 男 保 次 夫

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同
同 海軍書記 同 海軍技師 同 海軍教授
同 海軍曹長
藤 高 原 山 升 荒 君 吉 高 武 荻 奥 今 永 山 向 和 萱 田 柴 辻
原 橋 嶺 中 澤 谷 球 川 橋 井 野 名 井 島 縣 井 田 場 中 山 本
清 清 信 龍 俊 文 英 富 輝 清 良 啓 紀 篤 正 猶 大
八 吉 吳 夫 夫 司 雄 夫 城 治 三 臣 夫 輔 夫 一 明 治 治 明 輔

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

河野常弘、藤森一造、登哉
月宮河幸一、水男抑
横瀬寅吉、友一
野田孝三郎、幸一
吉村重雄、鹿雄
山村本良、兼一
松田田川、新七
竹上川、正興市
染下田、造人輝
高田良政、元俊一
田川喜喜、美輝
良行執政、貞一
良喜执行、美輝

敍從七位

同	海軍豫備機關少尉	中島 幸一
同	海軍機關兵曹長	田村 一十
同	海軍軍樂兵曹長	鈴木 九左衛門
同	海軍看護兵曹長	安部 三郎
同	海軍主計兵曹長	佐藤 米治
同	海軍主計兵曹長	吉田 高島
同	海軍主計兵曹長	栗田 勝三
同	海軍主計兵曹長	直井 順次郎
同	海軍主計兵曹長	藤元 仙輔
同	海軍主計兵曹長	桐谷 政次
同	海軍主計兵曹長	小篠 茂
同	海軍主計兵曹長	熊谷 摩
同	海軍主計兵曹長	坪川 清治
同	海軍主計兵曹長	榎本 恒治
同	海軍主計兵曹長	渡邊 正一
同	海軍主計兵曹長	藤原 誠市
同	海軍主計兵曹長	西村 長谷川
同	海軍主計兵曹長	真船 鈴吉

1671

(各通)

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

海軍豫備機關少尉

桑田成今木奥中大腰小樋鈴藤中杉神松渡諸元灘
波田中松田下村山橋塚林泉木本山村本崎山邊富木
陸穂孝勝幹一章一睦敏重秀輝一松航和
太郎積慈巳夫榮彰男炳典雄夫男司政藏藏一治孝雄

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

濱上兼溝永杉村相中田守大青勝田大
口杉元尻井本上良野中後藤木原旅木田原野田谷
一金次貞敏欣清清英輝光直惣高
郎登雄博一隆彦孟雄藏郎男良行一司宏

敍正八位

同

○昭和十六年五月二十九日

新倉眞四郎

海軍造船大尉 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同
海軍造機大尉 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同
澤中長吉玉井田玉上岡勝勝郎廣吉雄
本野振晴吉廣勇

（各通）

海軍造兵大尉

阿久津三郎
大田鷹大石野桃木高平河岩高若木大井大井大八
過野谷川口木保垣戸合田崎松村澤手上里田元
兵衛二弘次馨藏治次守豊吾藏黙正敏作助夫爾郎
健重恭 順健菖 完榮 通正清祐赳德圭五
至

同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同

武吉岩松椎國橋中田小岡加阪猪玉和青鈴横岡德大寺
田屋田清名吉口西村西本瀬本瀬木田本川井本
泰善 敏正隆 幸宗 正章 正武大穎元
政正正達夫夫吉一雄明隆衛夫夫弘三秀六二麿

三〇

1674

○昭和十六年六月二日	敍正七位	同 同
同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 海軍大佐	佐 川 藤 崎 一 義 義 人	
秋伊小有石岡濱八石三長谷川伊升岩瀬堀 山藤柳馬川田木崎戸伊崎田瀬勇五郎 輝義富信次秀喜俊仁正助已浩		
男一次馨吾作淨綱昇壽一二助已浩		
同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同		
米久森山崎富森渡有秋加田清大成駒山圓福栗竹 澤宗川口山澤邊賀山來中田田澤崎山澤屋 市米榮三郎釋不二彦一七夫造男郎彦實常吉 太郎章夫彦一七夫造男郎彦實常吉勅直己 真		

• 1675

海軍大佐

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

牛伊今藤岩柴福植門相山伊中魚木土長濱菊井藤佐
尾藤村永下田吉田前馬崎藤川住山井中地音俊
藤美幸紫瀧保弘之介信四郎利太郎治辰素匡鶴四郎
雅雄彦朗覩夫鼎利浩策雄高夫甫治美

(各通)

同 同 海軍機關大佐 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

時中加島小八古矢河板石田岡美藤村松小齋阪
任村藤津澤木瀬野西倉川嶋濃田山野大豆藤堅志郎
茂倍義信三九貴美虎得英恒貞俊成章身
樹郎夫夫良五季年三止信夫夫功造六郎

三一

1676

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

三 戸 佐 藤 河 本 本 吉 原 塚 田 西 岸 早 林 松 岡 宮 近 鹽 梅
善 田 伯 田 崎 田 田 崎 野 尻 田 川 笠 藤 谷 林
鶴 善 健 茂 香 直 新 福 兵 倉 敏 篤 博 次 正
孝 淳 七 六 治 橘 豊 三 造 晋 男 升 二 治 之 潔 夫 雄 優 義

同 海軍同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同

海軍
造兵
大佐

村 渡 長 野 大 豊 服 篠 倉 早 内 小 山 池 川 加 山 吉 中 木 野
上 谷 々 垣 西 城 部 田 富 川 山 澤 本 澤 島 藤 日 川 村 一 色
三 清 達 三 親 勝 清 朋 真 正 太 郎 嘉 亀 英 禮 信 游 真 助 治
次 武 清 次 郎 史 彦 志 郎 吉 藏 次 男 次 夫 一 夫 淳

敘正五位 海軍技師 山崎慎二

(各通)

海軍機關中佐 長谷川英雄

同 相宗邦造

敘從五位

海軍軍醫中佐 大内武

敘從六位

海軍少佐 三瓶寅三郎

深瀬清太郎

(各通)

海軍機關特務大尉 田中匡三

海軍特務中尉 川田義友

海軍工作特務中尉

前川平助

大友掃部

宗野平三郎

溝上重太郎

杉田榮吉

戸塚洋平

佐藤洋一

河西勇夫

海軍特務少尉

同

海軍機關特務少尉

同

海軍主計特務少尉

同

敘正七位

(各通)

海軍軍醫中尉

同

海軍工作特務中尉

同

海軍特務少尉

同

海軍主計特務少尉

同

海軍機關特務少尉

同

海軍工作特務中尉

同

海

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

土相三西村新平平西後古峯山水加天阿山大嶽森川
井良上牧川松島村藤川村本野瀬海武本楓小太
源治幾三浩之守忠兼秀正隆壽高治郎人安
治郎修郎榮正介正準勇喜一正正夫夫郎章郎二

(各通)

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

置川伊松吉杉佐岡高塩近齋桐橋押有山大高田關
塩北藤永岡原木名谷藤藤田本味馬越石木申日
梯精正直康芳良邦賢三啓昇文昌一
願二綏郎宏方五徳通雄朗守人夫吾郎司平秀信雄

海軍軍醫中尉

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同
友 香 淩 杉 松 高 右 田 阿 清 岩 出 雲 田 降 池 井 本 大 大 高
月 川 村 山 橋 馬 中 部 住 田 射 井 中 旗 野 白 多 橋 田 橋
秀 文 雄 康 文 秀 輝 正 正 眞 康 太 力 幸 三 幸 久 雄
洋 雄 一 進 吉 雄 治 美 明 博 三 金 晴 郎 男 實 壽 郎 貢 久 雄

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

鈴 鬼 井 中 江 清 長 竹 高 小 西 石 岡 國 村 田 清 高 斎 兎 奥
木 頭 日 澤 草 水 中 橋 川 川 田 本 原 上 中 水 橋 藤 澤
久 逸 邦 英 五 太 龍 直 茂 龍 富 正 春 角 清 文 正 英 悅
吉 雄 彥 夫 三 郎 秀 夫 嗣 三 光 一 茂 三 至 進 敏 春 一 郎 浩

敍從七位

海軍公報

(部内限) 第三千八百二十二號

昭和十六年六月十八日(水)

海軍大臣官房

○令達

官房機密第五三〇〇號

昭和十六年六月十八日
海南警備府臨時軍法會議ノ給與及其ノ他ノ経費支拂ハ

海南海軍經理部部員ヲシテ之ヲ掌理セシム
本令ハ昭和十六年四月十日ヨリ之ヲ適用ス

昭和十六年六月十八日

海軍大臣

○通牒

官房第三三二七號

昭和十六年六月十八日

海軍省副官

海軍
謂例
則載

各廳長殿

海軍公報(部内限) 第三千八百二十二號

昭和十六年六月十八日

七七五

追テ奏上書又ハ言上書ニ用フル用語モ同様ノ義ト了
知相成度

軍務一機密第四一七號

昭和十六年六月十七日

内
要
令
登
載

各鎮守府、艦隊參謀長殿

海軍省軍務局長

艦載砲番號附與ニ關スル件通知

首題ノ件ニ關シテハ艦内主要ノ兵器 機関、船具ノ番
號、稱號並ニ甲板内外舷等ノ受持及食卓寢所等ニ關ス
ル規程(明治四十二年十月二十三日官房第三五五八號)
ニ依ルノ外左記ニ依ルコトト了知相成度

記

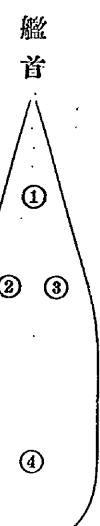
船ノ首尾線上ニ一基(門)以上ノ砲塔(砲)ヲ有スル
ト共ニ舷側ニモ一基(門)以上ノ同種砲砲塔(同種砲)
ヲ有シ而モ舷側砲塔(砲)ガ右左舷殆下對照ノ位置ニ
在ルトキハ右舷砲塔(砲)ニ奇數番號ヲ左舷砲塔(砲)
ニ偶數番號ヲ附與スルモノトス

奏上又ハ言上ノ際ノ用語ニ關スル件申進
從來奏上又ハ言上ノ際用ヒラレタル「御座リマス」ノ
用語ハ「御座イマス」ヲ用フルコトニ定メラレ候

昭和十六年六月十八日

七七六

例



（海軍諸例則卷三、三四五頁參照）

軍務一機密第四一九號

昭和十六年六月十七日

海軍省軍務局長

關係各廳長殿
祕密圖書處理法ニ關スル件申進

記

各廳ニ於ケル海陸軍傷痍軍人採用狀況調（昭和十六年七月一日現在）

廳名

同判 待任 遇官 者及 者及	同高 待等 遇官 者及 者及	身 分 恩 給 別				事 變 別	
		復職 新規採用	增加 恩給	傷病 年金	傷病 賜金		
		復職 新規採用	傷病 年金	傷病 賜金	增加 恩給	傷病 年金	傷病 賜金
		復職 新規採用	傷病 年金	傷病 賜金	增加 恩給	傷病 年金	傷病 賜金
		復職 新規採用	傷病 年金	傷病 賜金	增加 恩給	傷病 年金	傷病 賜金
		復職 新規採用	傷病 年金	傷病 賜金	增加 恩給	傷病 年金	傷病 賜金
		復職 新規採用	傷病 年金	傷病 賜金	增加 恩給	傷病 年金	傷病 賜金
		復職 新規採用	傷病 年金	傷病 賜金	增加 恩給	傷病 年金	傷病 賜金

首題ノ件左記様式ニ依リ調査ノ上七月末日迄ニ所管鎮守府ノ海軍人事部長（本省直屬ノ各（原ハ人事局長）ニ通報相成度

「敵隊形報告用紙」使用済ノモノハ文庫ニ還納ノコトニ定メラレアル處自今祕密圖書取扱主任ニ於テ焼却ノ上所属文庫ニ通知ノコトニ取計相成度

海人第一〇八號

昭和十六年六月十八日

海軍省人事局長

關係各廳長殿

各廳ニ於ケル海陸軍傷痍軍人ノ採用狀況

ニ關スル件照會

○解令

一、本表ハ官衙、學校及作業廳ノ全部ニ就キ調査スルモノトス（艦船部隊ヲ除ク）

二、調査スペキ傷痍軍人ハ軍人又ハ準軍人トシテ戰闘其ノ他ノ公務ニ依リ增加恩給、傷病年金又ハ傷病賜金ヲ受ケ又ハ受クル見込ノモノトス（現ニ軍人トシテ勤務ニ服スル者ヲ除ク）

三、恩給法附則ニ謂フ從前ノ規定ニ依ル賑恤金若ハ之ニ相當スル一時金ヲ給セラレタル者ハ傷病賜金受給者ト看做スコト

四、未ダ恩給受給ノ確定セザル者ノ恩給ノ區分ハ其ノ見込ニ依ルコト

五、海軍關係傷痍軍人ハ各相當欄ニ（ ）内内譯トシテ掲記ノコト

臺灣總督府事務官	濱崎良三
臺北州警部	出水弘
高雄州警部	男澤文男
新竹州警部	糸島熊次郎
臺中州警部	目黑五郎
臺北州警部	土屋通雄
同	松本軍五
臺南州警部	上田光雄
臺中州警部補	陣内喜太郎
臺北州警部補	早田喜久雄
臺南州警部補	塩川伊之吉
(各通)	
第二遣支艦隊司令部附ヲ免シ海南警備府附ヲ命ス	

海軍公報（部内限）第三千八百二十二號 昭和十六年六月十八日

七七七

第一課勤務ヲ命ス(該局海軍省兵備局)
海軍事務官 小泉久次郎
海軍大佐 堀江義一郎(艦本)
海軍中佐 折田常雄(濱風)
田中正雄(艦本)

第七海軍軍用郵便所長ヲ命ス
遞信局書記 城光寺利雄
第七海軍軍用郵便所員ヲ命ス
遞信局事務官 小山榮
(各通) 同 中山昌幸
事務員 濱田春美
集配員 大賀貢
宮原顯志

第七海軍軍用郵便所員ヲ命ス
但シ身分ノ取扱ハ雇員トス(以上十六同)
廣海軍工廠航空機部部員兼海軍
(航空本部造兵監督官海軍技師)
廣島監査官ヲ命ス(十六同)
(各通) 同 内務省雇
海南警備府附ヲ命ス(十六同)
第五海軍軍用郵便所員ヲ命ス
但シ身分ノ取扱ハ雇員トス
第五海軍軍用郵便所員ヲ免ス(以上十六同)

海軍機關中佐 松崎正康(艦本監)
海軍機關少佐 山上實(艦本)
海軍機關大尉 國定義男(濱風)
海軍造船大尉 山下啓三(艦本)
海軍技師 鈴木義男(艦本監)
宇津見謙介(同)

驅逐艦濱風審議委員ヲ命ス(十六同)
記
○ 雜 款
○永久服役
左記ノ者ハ本月十四日海軍武官服役令第八條ノ規定ニ
依ル現役ニ服セシメラル

海軍軍醫中尉

○旗艦一時變更

第三戰隊司令官ハ六月十八日旗艦ヲ一時比叡ヨリ磐島ニ變更ス

海軍軍藥劑中尉

○司令潛水艦復歸

第二十六潛水隊司令ハ六月十日司令潛水艦ヲ呂號第六十二潛水艦ヨリ呂號第六十一潛水艦ニ復歸セリ

海軍藥劑少尉

○書類發送先

當隊分離行動中ニ付書類發送ハ左記ニ依ル外各艦ノ分ハ直送相成度、追テ隊、司令宛ノモノニシテ各艦ヘモ關係アルモノハ寫ヲ直接各艦ヘ送付ヲ得度

海軍藥劑少尉

○書類發送先

當隊分離行動中ニ付書類發送ハ左記ニ依ル外各艦ノ分

海軍公報
(部内限)

第三千八百二十二號

昭和十六年六月十八日

七七九

1686

海軍公報(部内限)第三千八百二十二號 昭和十六年六月十八日

七八〇

○特務艦樺野行動豫定

地名

佐長吳宿伊橫
世勢須賀
保崎 保崎 毛灣

六月十
二十七
三十九
日日日

六月十
二十一
二十四
二十六
日日日

發

七八〇

1687

○艦船所在

指印ハ「ハホ」ノ
ヲ要セズ

○六月十八日午前十時
【横須賀】春日▲ 剣崎▲ 山城▲ 陸奥▲ 國後▲
伊八▲

(翔鶴)▲ (津輕)▲ (伊二三)▲ (伊三三)▲
(伊三七)▲

知床▲

【長浦】嵐▲ 野分▲ 萩風▲
呂六二▲ 呂六一▲ 伊一▲

(駆潜一七)▲ (駆潛一八)▲

(筑紫)▲

【大浦】(駆潛一八)▲ (秋雲)▲

石垣▲

大泊▲

哨三四▲

哨三五▲

伊五二▲

北上▲

浅間▲ 八雲▲ 千代田▲

【吳】呂吳竹▲ 早苗▲ 若竹▲

呂呂五七▲ 呂五八▲ 呂五九▲ (伊五三)▲

(目進)▲ 横野▲

(瑞鶴)▲ (伊二七)▲ (伊三五)▲

【大阪】(伊七六)▲
球磨▲ (舞風)▲ (駆潛二二)▲
伊一一▲

(伊一〇)▲ (伊二二)▲ (伊二五)▲ (伊三一)▲
(伊良湖)▲ (伊四一)▲ (伊二)▲

(駆潛一九)▲
(伊六〇)▲

(駆潛二〇)▲ (駆潛二一)▲
相生▲

(伊伯)▲ (佐鶴)▲ (玉)▲

【神戸】(伊一〇)▲ (伊二二)▲ (伊二五)▲ (伊三一)▲
舞風▲ (駆潛二二)▲

(伊六〇)▲ (伊三一)▲ (伊三二)▲
大井▲

(伊三一)▲ (伊三二)▲ (伊三三)▲
吾妻▲

(夕雲)▲ (伊三四)▲ (伊三六)▲ (伊三七)▲
大井▲

(夕雲)▲ (伊三六)▲ (伊三七)▲
木曾▲

松風▲ 春風▲
呂三〇▲ 呂三一▲ 呂三二▲ 呂三三▲

呂六〇▲ (伊五九)▲ (伊三九)▲
駆潛一六▲

哨三八▲ 哨三九▲
敷島▲ 早鞆▲ 褵裳▲

(伊二四)▲ (伊二九)▲ (伊三九)▲
足柄、八丈、占守、嵯峨、橋立、名取、

【鎮海】(伊二四)▲ (伊二九)▲ (伊三九)▲
作業地▲

出雲、宇治、安宅、二見、伏見、比良、

熱海、鳥羽、勢多、堅田、保津、畠田、

名取、

比勝力	口	勝力、駒橋、口長門、口日向、伊勢、青葉、霧島、榛名、口加古、衣笠、扶桑、高雄、
筑摩	口	羽黑、口熊野、三隈、最上、鈴谷、口利根、阿武隈、口川内、口瑞鳳、鳳翔、
八重山	口	鳥海、愛宕、摩耶、口妙高、那智、赤城、加賀、口蒼龍、飛龍、口龍驤、口神威、
蒼鷺	口	口鹿島、天龍、龍田、口沖島、常磐、栗、梅、蓮、刈萱、口香取、口大鯨、口五十鈴、千歲、瑞穂、鬼怒、口由良、口多摩、旗風、朝風、口文月、臯月、水無月、長月、
時雨	口	口夕張、口迅鯨、口香取、口大鯨、口五十鈴、口赤城、加賀、口蒼龍、飛龍、口龍驤、口神威、口瑞穂、口鬼怒、口由良、口多摩、口初霜、口子日、口初春、口白露、有明、夕暮、口白雲、東雲、叢雲、口初雪、口菊月、夕月、卯月、夕風、三日月、口潮、口曙、曉、漣、口響、曉、雷、電、口若葉、口親潮、荒潮、黑潮、口朝潮、滿潮、口早潮、夏潮、口峯雲、白雪、口綾波、浦波、磯波、敷波、口天霧、江風、山風、涼風、口夕霧、口沙風、口帆風、口峯風、沖風、矢風、口追風、疾風、口夕風、朝風、野風、波風、口睦月、如月、望月、彌生、口鵠、口鴻、口隼、口鷓、口雉、口鳩、口鶲、

航海中

呂真鶴、初雁、友鶴、千鳥
呂六三、呂六四、呂六八、呂呂六五、
呂六六、呂六七、呂伊二、伊三、呂伊四、
伊五、伊六、伊七、▷伊九、呂伊一五、
伊一六、伊一七、呂伊二〇、伊一八、
伊一九、伊二二、呂伊五六、伊五七、
伊六一、伊六二、伊六四、呂伊六五、
伊六六、呂伊七〇、伊六八、伊六九、
伊七三、伊七一、伊七二、呂伊七四、
伊七五、呂伊一二四、伊一二三
巳掃六、掃一、掃二、掃三、掃四、掃五、
巳掃七、掃八、掃九、掃一〇、掃一一、掃一二、
巳掃一三、掃一四、掃一五、掃一六、掃一九、
巳驅潛一、驅潛二、驅潛三、呂驅潛四、
驅潛五、驅潛六、巳驅潛七、驅潛八、
驅潛九、巳驅潛一〇、驅潛一一、驅潛一二、
巳驅潛一五、驅潛一三、驅潛一四
哨一、哨二、
朝日、明石、宗谷、鶴見、室戶、鳴戸、
攝津、尻矢、野島

(限 内 部)

海軍公報

(部内限) 第三千八百二十三號

昭和十六年六月十九日(木)

海軍大臣官房

○令達

官房第五四五五號ノ六

雜役船ノ所屬ヲ左ノ通變更ス

昭和十六年六月十九日

海軍大臣

郵便物ニ關スル件申進

官房機密第三〇九一號通牒首題ノ件別冊郵便物取扱ニ

關スル例規中左記ノ通改メラレ候

記

附錄所在地區別符表中

モートロツク 九五

ヲ削リ部隊區別符表末尾ニ左ノ如ク加フ

水路部測量班

七七

第一派遣隊

七八

第二派遣隊

七九

第三派遣隊

八〇

第四派遣隊

八一

第五派遣隊

八二

官房機密第三〇九一號ノ五

昭和十六年六月十九日

海軍省副官

各廳長殿

海軍公報(部内限)第三千八百二十三號

昭和十六年六月十九日

七八三

經契第八號ノ二二一八

昭和十六年六月十九日

海軍省經理局長

關係各廳長殿

徵用工具徽章單價協定ノ件通牒

首題ノ件左記ノ通株式會社壽屋商店ト協定致候條所要ノ向ハ直接註文相成度

記

協定書

（協定書ハ所要ノ向ニ配付ス）

シリ・ンダ 配列法	略符
V 列型	L 直列型
B	

燃料噴射ポンブ「〇〇」「×」「◎」「△」「※」
(例) 燃料噴射ポンブ一二LA%。一右
註 (イ) 「〇〇」ハ發動機ノシリ・ンダ數ヲ表ハス
(ロ) 「×」ハ燃料噴射ポンブシリ・ンダノ配列法ヲ
表ハシ次ノ略符ヲ以テ表示スルモノトス

航本機密第五九七九號
燃料噴射發動機用燃料噴射裝置ノ名稱並ニ製造番號附
與様式ヲ左記ノ通定ム

昭和十六年六月十八日

海軍航空本部長

記

燃料噴射發動機用燃料噴射裝置ノ名稱並

ニ製造番號附與樣式

(一) 制式燃料噴射裝置ノ名稱
燃料噴射ポンブノ名稱

(ハ) 「〇〇」ハ燃料噴射ポンブノカム及其ノ配列ニ
關スル重要ナル機構ノ相違ヲアルハベツト順
ニ表示スルモノトス
(ニ) □ノ分子ハ燃料噴射ポンブシリ・ンダ直
徑、分母ハピストン行程ヲ表ハシ單位ヲ耗ト
ス
(ホ) 「△」ハ重要ナル構造ノ變更ヲ順序ニ表示ス
ルモノトス
(ヘ) 「※」ニハ回轉方向ヲ明示スル必要アル場合
ハ文字「左」又ハ「右」ヲ用ヒ區別スルモノ

トシ兩方向ニ回轉可能ナル場合ハ省略スルモノトス

(二)

燃料噴射弁ノ名稱
(例) 燃料噴射弁 C H 五 A

註 (イ) 「○×」ハ略符二字ヲ以テ構造形狀ヲ表ハシ「○」ハ噴射弁ノ構造ヲ表示シ「×」ハ噴出口ノ種別ヲ表示スルモノトス

略符ハ次ノ如シ

構造	噴射弁ノ 造	略符	噴出 口型	噴出 口別	略符
閉鎖式	O	C	孔口型	H	P
開放式			ピントル型		

(ロ) 「△」ハ噴出口ノ數量ヲ表示スルモノトス

但シピントル型ニ於テハ本符號ヲ省略ス

(ハ) 「□」ハ型式ヲ表ハシ重要ナル性能ノ相違ヲ

アルハベット順ニ表示スルモノトス

(ニ) 「○」ハ重要ナル構造ノ變更ヲ順序ニ表示スルモノトス

燃料噴射装置附屬品(噴射弁保持器、氣泡分離

(三) 海軍公報(部内限) 第三千八百二十三號

昭和十六年六月十九日

七八五

器、混合比管制器及溫度感受器) ノ名稱

「△△△」「×○」型

註 (イ) 「△△△」ハ燃料噴射装置附屬品ノ種別名稱
(ロ) 「×○」ハ數字二字ヲ以テ型式ヲ表ハシ「×」

數字ハ同種類ノ附屬品ニテ重要ナル性能ノ相
違ヲ順序ニ表示シ「○」ハ數字ハ重要ナル構造

ノ變更ヲ順序ニ表示スルモノトス

(ハ) 型式ノ「×」ハ數字ヲ等シクスル附屬品ノ型

式ノ總稱ハ左ノ例ニ依ル

(例) 五一型ヨリ五九型ニ至ルモノヲ五〇

型ト總稱ス

二、試製又ハ改造型燃料噴射装置ノ名稱

試「○」.....

註 (イ) 「試」ハ試製又ハ改造型試製中ヲ意味スルモノトス

(ロ) 「○」ハ製造所名ノローマ字綴頭文字ヲ以テ

示スモノトシ左ノ例ニ依ル

(例) 「M」——三菱製

(ハ) 「.....」ハ前出制式燃料噴射装置ノ名稱ト

三、制式燃料噴射ポンブノ製造番號式

(一) 燃料噴射ポンブノ製造番號

「○○」第「△」「……」號

註(イ) 「○○」ハ製造所名ノ略字ヲ示ス

(ロ) 「△」ハ前出燃料噴射ポンブ名稱中ノ「△」ニ

同ジ

(ハ) 「……」ハ燃料噴射ポンブノ實際ノ製造番

號ヲ示シ一貫番號ヲ附與スルモノトス

(二) 燃料噴射弁ノ製造番號

「○○」第「○」「……」號

註(イ) 「○○」ハ製造所名ノ略字ヲ示ス

(ロ) 「○」ハ前出燃料噴射弁名稱中ノ「○」ニ同ジ

(ハ) 「……」ハ燃料噴射弁ノ實際ノ製造番號ヲ

示シ一貫番號ヲ附與スルモノトス

(三) 燃料噴射裝置附屬品ノ製造番號

「○○」第「×○」「……」號

註(イ) 「○○」ハ製造所名ノ略字ヲ示ス

(ロ) 「×○」ハ前出燃料噴射裝置附屬品名稱中ノ

(ハ) 「×○」ニ同ジ

(ハ) 「……」ハ燃料噴射裝置附屬品ノ實際ノ製

四、試製燃料噴射裝置ノ製造番號
造番號ヲ示シ一貫番號ヲ附與スルモノトス
試「……」號

註(イ) 「……」ハ實際ノ製造番號ヲ示ス

(ロ) 本様式ハ制式燃料噴射裝置ノ改造型試製中

ノモノニ對シテモ同様トス

航本機密第五九八〇號

昭和十六年六月十八日

海軍航空本部總務部長

横須賀、吳、佐世保、馬公海軍需部長

佐世保、馬公海軍航空技術廠長

佐世保、馬公海軍工作廠長

佐世保、馬公海軍工作廠長

外戰部隊用空輸機整備ニ關スル件照會

外戰部隊へ供給ノ目的ヲ以テ空中輸送ノ飛行機（艇）

ハ左記ニ依リ整備實施ノコトニ取計相成度

一、外戰部隊ニ空輸ノ上供給スベキ飛行機（艇）（完備）
ニハ特別ノ事情アル場合ヲ除クノ外別紙標準記載兵器ヲ搭載ノコト

二、空輸機ニ裝備ノ單獨兵器ニシテ空輸前取換ヘヲ要
スル可能性アルモノハ適當數ヲ空輸専用トシ空輸元
ニ準備スルコト

三、「ヲ一」式無線歸授方位測定機及其ノ他工事ヲ要
スルモノハ正式手續ノ上各工作廳ニ於テ實施ノコト
(別紙ハ所要ノ向ヘ配付ス)

○辭令

技術部第一課勤務ヲ命ス 同 海軍技師 山田 三人

在廣島首席監督官ノ命ヲ承ケ服務スヘシ(以上
海軍航空本部)

補給部附ヲ命ス(十六日同) 海軍整備特務中尉 吉原 力松

○雜款

○事務所設置
秋雲艦裝員事務所ヲ六月十七日神奈川縣三浦郡浦賀町
谷戸六番地浦賀船渠株式會社浦賀工場内ニ設置シ事務
ヲ開始セリ

海軍公報(部内限)第三千八百二十三號 昭和十六年六月十九日

七八七

1694

○艦船所在

▲印ハ「ハホ」ノ
指定ヲ要セズ

○六月十九日午前十時
【横須賀】春日▲ 剣崎▲ 山城▲ 陸奥▲ 國後▲

澤風▲
(翔鶴)▲ (津輕)▲ (伊二三)▲ (伊三三)▲
(伊三七)▲

【長浦】呂六一▲ 呂六二▲ 伊一▲

石川島
芝浦
大浦
横濱
鶴見
浦賀
石垣
(香椎)
(浜風)
(秋雲)
▲

(驅潛一八)
(驅潛一八)
(筑紫)
▲

呂五二
大泊
北上
呂五七
呂五八
呂五九
伊五四
伊五五
伊五八
伊一二
間宮
樺野
▲

早苗▲ 若竹▲ 千代田▲
哨三四
哨三五
▲

呂五七
呂五八
呂五九
伊五四
伊五五
伊五八
伊一二
間宮
▲

哨四六
驅潛五一
驅潛五二
驅潛五三
▲

【大阪】(日進)▲ (瑞鶴)▲ (伊二七)▲ (伊三五)▲
(伊七六)▲
球磨▲
(舞風)▲ (驅潛二二)▲
(伊一二一)▲

【神戶】(伊一〇)▲ (伊二)▲ (伊四五)▲ (伊三一)▲
(伊良湖)▲ (伊四)▲ (伊二)▲

【相生】(伊六〇)▲
(驅潛一九)▲
(伊六〇)▲
(驅潛二〇)▲
呂三四▲
晝雲▲
(夕雲)▲
呂三六▲
哨三七▲

【佐世保】(直江津)
佐伯
鶴見
木曾
金剛▲
磐手▲
松風▲
春風▲
呂三〇▲
呂三一▲
呂三二▲
呂三三▲
朝顏
(伊二四)▲
芙蓉
早鞆
敷島▲
呂伊五九
熱海、
鳥羽、
勢多、
堅田、
保津、
隅田、
▲

【鎮海】(作業地)
呂三〇▲
呂三一▲
呂三二▲
呂三三▲
朝顏
(伊二四)▲
芙蓉
早鞆
敷島▲
呂伊五九
熱海、
鳥羽、
勢多、
堅田、
保津、
隅田、
▲

足柄、八丈、占守、嵯峨、橋立、名取、
勝力、駒橋、長門、日向、伊勢、扶桑、
霧島、比叡、櫟名、加古、衣笠、古應、
青葉、阿武隈、川内、瑞鳳、鳳翔、
高雄、烏海、愛宕、摩耶、妙高、那智、
羽黑、熊野、三隈、最上、鈴谷、根利、
筑摩、神通、那珂、長良、嚴島、
八重山、長鯨、能登呂、初鷗、白鷗、
蒼鷹、鹿島、天龍、龍田、沖島、常磐、
夕張、迅鯨、香取、大鯨、五十鈴、
赤城、加賀、蒼龍、飛龍、龍鏡、神威、
千歲、瑞穗、鬼怒、出良、多摩、
栗、梅、蓮、刈萱、秋風、太刀風、羽風、
旗風、朝風、文月、臯月、水無月、
菊月、夕月、卯月、夕風、三日月、
曉、曉、漣、響、曉、雷、電、若葉、
初霜、子日、初春、白露、有明、夕暮、
時雨、白雪、吹雪、綾波、浦波、磯波、
大潮、荒潮、潮潮、滿潮、早潮、夏潮、
親潮、黑潮、白雲、東雲、叢雲、初雪、
陽炎、不知火、饅、朝雲、初風、時津風、
峯雲、夏雲、夕立、五月雨、村雨、春雨、
天風、江風、山風、涼風、夕霧、朝霧、
帆風、峯風、狹霧、浦風、谷風、磯風、
夕風、朝風、如月、望月、彌生、
神風、沼風、野風、波風

航海中

佐多石廊隱戸
(八日作業地發「佐世保」)
(十五日吳發「羅府」)
(十五日吳發「タラカン」)
(十七日佐世保發「作業地經由四日市」)

𠂔鶴、鴻、隼、鷗、𠂔雁、雉、鳩、鷺
呂六三、呂六四、呂六八、𠂔呂六五、
呂六六、呂六七、𠂔伊二、伊三、𠂔伊四、
伊五、伊六、伊七、▷伊九、𠂔伊一五、
伊一六、伊一七、𠂔伊二〇、伊一八、
伊一九、伊二三、𠂔伊五六、伊五七、
伊六一、伊六二、伊六四、𠂔伊六五、
伊六六、𠂔伊七〇、伊六八、伊六九、
伊七三、伊七一、伊七二、𠂔伊七四、
伊七五、𠂔伊一二四、伊一二三
𠂔掃六、掃一、掃二、掃三、掃四、掃五、
𠂔掃七、掃八、掃九、掃一〇、掃一一、掃一二、
𠂔掃一三、掃一四、掃一五、掃一六、掃一九、
𠂔驅潛一、驅潛二、驅潛三、𠂔驅潛四、
驅潛五、驅潛六、𠂔驅潛七、驅潛八、
驅潛九、𠂔驅潛一〇、驅潛一一、驅潛一二、
𠂔驅潛一五、驅潛一三、驅潛一四
哨一、哨二
朝日、明石、宗谷、鶴見、室戶、鳴戸、
攝津、尻矢、野島

1696